

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

再生・新生・共生

高田ロータリークラブ
今年のスローガン

ロータリーを楽しもう！
夢と誇りをもって



2022-2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

第2560地区ガバナー 高橋 秀樹

高田ロータリー会長 高橋 正彦

幹事 飯塚 宏佳

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL(025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：

伴 長門・齋藤俊幸・藤林陽三・出澤英則

第 22 回例会 1 月 20 日(金)

No.22

会長挨拶

●高橋正彦



皆さんこんにちは。

先週の新年初例会、楽しんでいただけたでしょうか。

さて、本日は一年で最も寒さが厳しい時期となる大寒です。大寒は、春夏秋冬を二十四分割した二十四節気の一つで、二十四節気は立春から始まり大寒で終わるため、大寒の時期がやってくるともうそろそろ新しい季節が訪れる合図で、「三寒四温」という言葉があるようにこのころの気候を指し、厳しい寒さの中にも春の兆しを感じ取れる時期と言われています。

今年の大寒は1月20日で、次の節分までの期間を「寒の内」「寒中」と言い最も寒いとされています。また、二十四節気は日付が固定されていないため、毎年日付が1日程前後しますが、大寒に関しては2052年まで1月20日と変わりません。

今年は、例年になく暖かい日が続いていますが、来週24日頃から今季一番の非常に強い寒気が流れ込み、警報級の大雪となる可能性があるようです。今後大雪や強風、低温に十分注意してください。そして、体調管理に注意してかぜなどひかないようにしてください。

なお、2023-2024年度のRI会長テーマがロータリー国際協議会で発表されました。テーマは「世界に希望を生み出そう」です。

本日の卓話は、上越市歴史博物館館長 宮崎俊英様です。演題は「若い力で美術館を活性化」です。ご清聴をお願いします。

出席報告

出席率 100%

ビジター

岩の原葡萄園代表取締役社長 遠藤正義様

委員会報告

親睦委員会：1月の会員お誕生日 各お祝い



ご結婚記念日お祝い

お誕生日お祝い

幹事報告

配布物：会報No.21

回覧物：陸上自衛隊高田駐屯地会報

卓話

若い力で美術館を活性化



上越市立歴史博物館/小林古径記念美術館 館長 宮崎俊英様

- ・2020年10月の開館から開館840日。これまでのご支援に感謝いたします。
- ・美術館の来館者の中心年代は60歳代以上です。一方で市立美術館ですから、様々な世代の皆さんに来館していただける展覧会やイベントを開催し、美術館で過ごすこともいいなと思っていただけることが重要です。家と職場や学校の間にある第三の居場所「サードプレイス」となることです。
- ・リニューアル開館にあたり、二ノ丸ホールに幼児が遊べるコーナーを設け、火曜日午前中は未就学児と親が無料になる「ヨチヨチタイム」にして子育て世代のサードプレイスになるようにしました。
- ・近年、高校の先生方のご配慮により、展覧会を見学したり、浴衣で古径邸を散策したり、という高校生の姿が美術館にあります。そこで高校生の新鮮な発想力を取り入れたいと、学芸員になりたい高校生を募集し「かわいい美術」という企画を開催しました。募した11人の高校生が約半年にわたり計10回美術館に集まって、企画検討、作品選定、学芸員以外は入れない収蔵庫での調査、選んだ作品を紹介するキャプション（解説文）作成、チラシデザイン、展示作業までを行い、展覧会がスタートしました。1月28日には高校生が会場で作品解説に挑戦します。
- ・今回高校生が選んだ作品には、これまで展示できず初めて展示した作品もあります。高校生が書いた解説文と共に作品を見るスタイルは好評です。
- ・2月11日は古径の誕生日。生誕140年を記念してキャンドルナイトを開催します。